

再評価結果（平成23年度事業継続箇所）

担当課：道路局 国道・防災課
担当課長名：三浦 真紀

事業名	一般国道47号 <small>あまるめさかた</small> 余目酒田道路	事業区分	一般国道	事業主体	国土交通省 東北地方整備局
起終点	自：山形県 <small>ひがしたがわ</small> 東田川郡 <small>しょうない</small> 庄内町 <small>まわだて</small> 廻館 至：山形県酒田市 <small>さかた</small> 東町 <small>あずまちよう</small>	延長	12.7 km		
事業概要					
<p>新庄酒田道路は、山形県新庄市から山形県酒田市を結ぶ延長約50kmの地域高規格道路である。 余目酒田道路は、新庄酒田道路の一部を構成し、最上・庄内地域間の交流や連携の促進を図るとともに、酒田市の最上川渡河部における渋滞緩和を目的とした延長12.7kmの4車線道路である。</p>					
H16年度事業化		H15年度都市計画決定		H18年度用地着手	
H18年度工事着手					
全体事業費		581億円		事業進捗率	
		49%		供用済延長	
		— km			
計画交通量		20,600台/日			
費用対効果分析結果	B/C	総費用		総便益	
	(事業全体) 1.2 (残事業) 2.4	<small>(残事業) / (事業全体)</small> 274億円 / 566億円 事業費 : 218億円 / 511億円 維持管理費 : 56億円 / 56億円		<small>(残事業) / (事業全体)</small> 663億円 / 663億円 走行時間短縮便益 : 577億円 / 577億円 走行経費減少便益 : 59億円 / 59億円 交通事故減少便益 : 27億円 / 27億円	
基準年					
平成22年					
感度分析の結果					
残事業について感度分析を実施					
【残事業】					
交通量変動		: B/C=2.7(交通量 +10%)		B/C=2.0(交通量 -10%)	
事業費変動		: B/C=2.2(事業費 +10%)		B/C=2.6(事業費 -10%)	
事業期間変動		: B/C=2.2(事業期間 +20%)		B/C=2.7(事業期間 -20%)	
事業の効果等					
①地域高規格道路ネットワークの構築					
・山形県北地域の交流を促進する地域高規格道路「新庄酒田道路」の一部を構成する。					
②物流効率化の支援					
・酒田港との連絡が強化され、リサイクル貨物等の物流効率化が期待される。					
③交通混雑の緩和					
・国道7号及び国道47号の交通が集中する主要渋滞ポイントの混雑解消が期待される。					
④交通事故減少による安全の確保					
・並行現道では、死傷事故率が東北平均値を超える区間が存在し、当該道路の整備により、交通事故の減少が期待される。					
⑤医療面における地域連携の支援					
・最上地域の一部や庄内地域において、日本海総合病院(平成23年度から三次救急医療施設)への30分圏内人口が増加する。					
関係する地方公共団体等の意見					
国道47号余目酒田道路は地域高規格道路として、最上・庄内地域間の交流の促進、交通混雑の緩和等に重要な役割を果たすことが期待されており、沿線市町村の首長で構成される新庄酒田地域高規格道路建設促進期成同盟会より早期整備の要望を受けている他、多くの団体から同様の要望を受けている。 県知事の意見：平成21年度に策定した「山形県道路中期計画」において、高速道路・地域高規格道路の整備促進は最優先する施策の一つとしており、事業の継続に異議はありません。					
事業評価監視委員会の意見					
対応方針(原案)どおり「継続」が妥当である。					
事業採択時より再評価実施時までの周辺環境変化等					
この事業の目的が失われるような道路交通状況の変化及び関連プロジェクト等の変更はない。					
事業の進捗状況、残事業の内容等					
事業進捗率49%、うち用地進捗率56%					
事業の進捗が順調でない理由、今後の事業の見通し等					
事業進捗に係る問題はない。					
施設の構造や工法の変更等					
・構造物の見直しによるコスト縮減 ・庄内中央大橋の上部工形式の変更 ・他事業箇所からの発生土を活用					

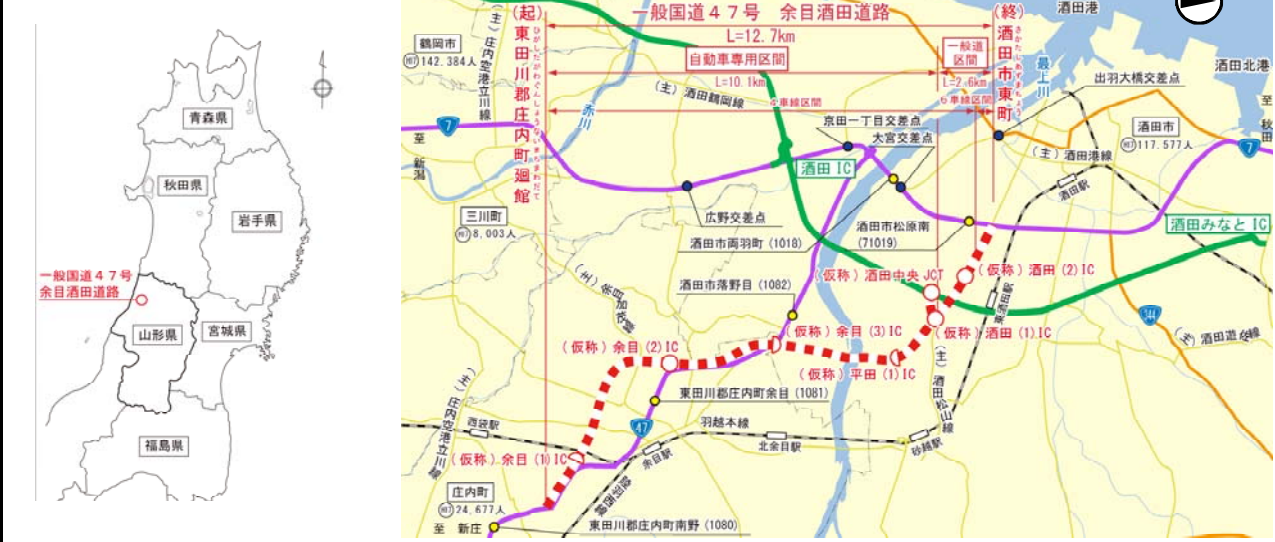
対応方針

事業継続

対応方針決定の理由

以上の状況を勘案すれば、当初からの事業の必要性、重要性は変わらないと考えられる。

事業概要図



※ 総費用、総便益とその内訳は、各年次の価額を割引率を用いて基準年の価値に換算し累計したものの。

※ 総費用及び総便益の値は、表示桁数の関係で内訳の合計と一致しないことがある。